

平成30年度 文教委員会資料②

【陳情の審査】

陳情第138号 「鷺沼駅周辺再整備に伴う公共機能の検討」について、
宮前区民の合意無く宮前区役所・市民館・図書館の拙
速な移転は行わないよう求める陳情

資料

鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能の検討について

市 民 文 化 局

(平成31年1月24日)

1 経過と取組の考え方

(1) 地域生活拠点としての位置付け

鷺沼・宮前平駅周辺地区は、本市総合計画において「地域生活拠点」の1つとして位置づけられており、「民間活力を活かした駅前広場の再整備等による、鷺沼駅周辺を中心に商業、都市型住宅、文化・交流など多様な都市機能の集積及び交通結節機能の強化に向けた取組を推進」することとしている。

(2) 民間事業者による取組の推進と公共機能に関する意見・要望

平成29年8月には、権利者である民間事業者5名*で構成される「鷺沼駅前地区再開発準備組合」が設立され、平成31年度都市計画決定、平成33年度工事着手を目指して、事業計画の検討が進められている。

こうした準備組合の動きに合わせて、鷺沼駅前への区役所・市民館・図書館の移転を求める要望書が市に対して提出されるなど、公共機能に関する様々な意見・要望が寄せられた。

*セレサ川崎農業協同組合、東京急行電鉄株式会社、株式会社横浜銀行、ほか2名

(3) 課題解決の機会としての検討

現在、宮前平に立地している区役所、市民館・図書館等は、供用開始から30年以上が経過し、施設や設備の老朽化が進んでいるものの、かわさき資産マネジメントカルテに基づく長寿化に配慮した取組を進めてきた。

一方、区役所等の建物が計画・建設された昭和50年代は、バリアフリーという考え方が今ほど浸透していなかったこともあり、多様な人が利用するにあたってバリアフリー面での課題を抱えている。

また、区役所等へのアクセス面での課題については、古くは昭和57年の分区当初から指摘されており、近年もシャトルバスの検討などを行ってきた経過があるが、採算性などの課題も多く、実現していない。

こうした中、今回の民間事業者による再開発は、本市総合計画の位置付けに即した取組として、課題解決の機会という観点からの検討が期待される取組である。

そこで市では、再開発による鷺沼駅前バスターミナルの拡充などの効果を活用し、宮前区全体の将来を見据えた取組を推進するため、市民意見を踏まえた市としての考えを準備組合が進める再開発の計画に着実に反映させることを目指し、平成30年度内の「鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針」の策定に向けた取組を進めている（民間事業者のスケジュールに合わせて市としての考えを示すことができなければ、これまでいただいた市民意見を踏まえた検討結果を活かすことができなくなる。）。

2 検討内容・検討方法

(1) 検討内容

(ア) 鷺沼駅前再開発に望まれる公共機能

再開発により駅前バスターミナルが広がるなど、交通結節点としての機能の向上が見込まれること等を踏まえ、区役所・市民館・図書館の移転可能性も含め、鷺沼駅前に望まれる公共機能について検討する。

(イ) 公共交通による駅アクセス

公共機能の検討を踏まえ、鷺沼駅を中心とした様々な方面からの路線バスネットワークの充実を図るため、拡充されるバスターミナル等を活用し、既存路線の再編や新規路線の設置等について、バス事業者と連携しながら検討する。

(ウ) 現区役所等施設・用地のあり方など*

鷺沼駅前再開発に望まれる公共機能とあわせて、仮に「区役所等を移転する」とした場合の、現在の区役所等施設・用地のあり方や、アクセスに関する影響等について検討する。

(エ) 現区役所等建物の継続利用と移転の比較*

区役所等の建物の現状確認、長寿命化整備の方針検討と課題の整理、現在の建物を継続利用した場合と移転した場合の必要概算経費の算出などについて、専門業者への委託により基礎調査を実施する。

* (ウ)、(エ)は、フォーラムや意見交換会での区民意見などを踏まえ、(ア)と並行して検討・調査を進めるが、今回の再開発に合わせて鷺沼駅前に区役所等の機能を導入しない場合は、資産マネジメントカルテに基づき、現在の建物を目標活用年数の60年以上活用していくための取組を推進することを基本とする。

(2) 検討方法

今回の取組は、区役所・市民館・図書館という区民が利用する施設の移転可能性を含めて検討するため、区民の生活実感としてのニーズや課題の把握を重視し、学識経験者や少数の市民代表による外部委員会を組織するのではなく、より多くの区民の参加機会を確保し、意見交換会（ワークショップ）による創造的議論、フォーラムによる幅広い参加者との意見交換、アンケート調査による統計的な意識把握、区役所の日常業務等で関わりのある団体等を対象とした説明・ヒアリング、区役所等7か所に設置した意見箱、インターネット上に設定した意見箱など、限られた時間の中で多角的な意見聴取を実施しながら検討を進めている。

なお、専門的な検証を要するものは、外部専門家の知見を活用している（上記(1)(エ)）。

3 スケジュール

(1) 基本方針（案）の公表と市民説明会の開催

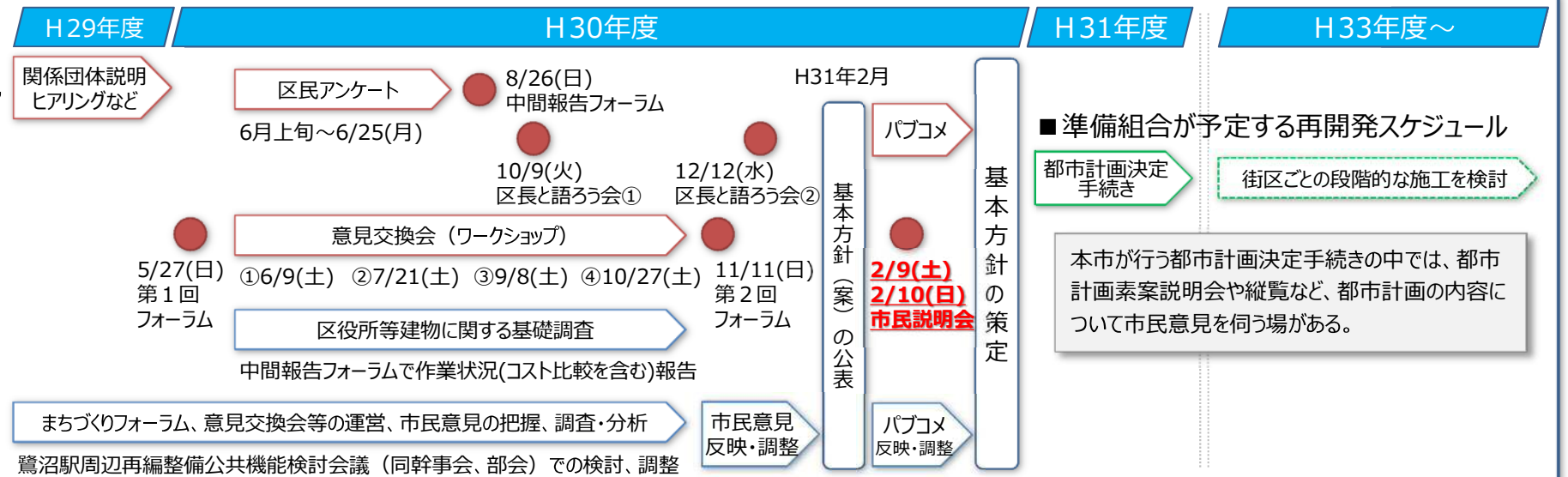
意見交換会やフォーラムをはじめ、様々な場面でいただいた区民意見や、区民意識アンケート、基礎調査の結果などを総合的に整理・検討し、「鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針（案）」を取りまとめ、平成31年2月に公表する。

基本方針（案）の内容をお知らせするため、以下のとおり説明会を開催する。

- ・2/9（土）13時半～15時半 有馬・野川生涯学習支援施設「アリーノ」集会室
- ・2/10（日）10時～12時 向丘出張所会議室
- ・ " 15時～17時 宮前区役所4階大会議室

(2) 準備組合が予定する再開発スケジュール

平成31年度の都市計画決定手続きを経て、平成33年度から街区ごとに段階的な施工が検討されている（今後の検討により変更になる可能性がある。）。



■取組経過一覧（一部予定を含む）

年月	市民意見把握の取組	広報等	庁内検討会議 その他
平成30年 1月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回関係団体等説明・ヒアリング(2/14～3/26) 	<ul style="list-style-type: none"> 鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能検討に関する考え方公表(2/8) 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回鷺沼駅周辺再編整備公共機能検討会議(1/23)
平成30年 4月 ～ 6月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回まちづくりフォーラム(5/27) 区民意識アンケート(6/7～6/25) 第1回意見交換会(6/9) 	<ul style="list-style-type: none"> 市政だより宮前区版5/1号(プロジェクト概要、フォーラム、意見交換会募集告知) さぎぬまプロジェクトニュース第1号(6月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回鷺沼駅周辺再編整備公共機能検討会議(4/17)
平成30年 7月 ～ 9月	<ul style="list-style-type: none"> 第2回意見交換会(7/21) 中間報告まちづくりフォーラム(8/26) 第3回意見交換会(9/8) 	<ul style="list-style-type: none"> 市政だより宮前区版8/1号(中間報告フォーラム告知) 	<ul style="list-style-type: none"> 第3回鷺沼駅周辺再編整備公共機能検討会議(8/17) 文教委員会(陳情審査)(8/23)
平成30年 10月 ～ 12月	<ul style="list-style-type: none"> 第2回関係団体等説明・ヒアリング(10/4～11/8) 区長と語ろう会(区内8中学校の生徒)(10/9) 区内7か所に意見箱の設置(10/22～翌年1/31) 第4回意見交換会(10/27) 第2回まちづくりフォーラム(11/11) インターネットによる意見箱設置(11/16～翌年1/31) 区長と語ろう会(県立川崎北高等学校の生徒)(12/12) 	<ul style="list-style-type: none"> 市政だより宮前区版10/1号(第2回フォーラム告知) さぎぬまプロジェクトニュース第2号(10月下旬) さぎぬまプロジェクトニュース第3号(12月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> 第4回鷺沼駅周辺再編整備公共機能検討会議(11/5)
平成31年 1月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメント 鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針(案)市民説明会(2/9、2/10) 	<ul style="list-style-type: none"> 市政だより宮前区版1/1号(基本方針(案)市民説明会告知) 市政だより宮前区版2/1号(基本方針(案)パブリックコメント告知) 	<ul style="list-style-type: none"> 文教委員会(陳情審査)(1/24) 第5回鷺沼駅周辺再編整備公共機能検討会議(1/28)